令和5年度

食料・農業・農村白書構成(案)

作成方針

1. 令和5年度 食料・農業・農村の動向(動向編)

- (1) 冒頭の特集では、「食料・農業・農村基本法の検証・見直し」をテーマとし、基本法見直しの経緯や、基本法制定後の情勢の変化と今後20年を見据えた課題、食料・農業・農村政策の新たな展開方向等を紹介する。
- (2)トピックスでは、令和5年度における特徴的な動きとして、食料安全保障や輸出 促進、スマート農業等について記述する。
- (3) 本編では、国民各層の理解と関心が一層高まるよう、図表、事例、写真等を活用してつ、食料・農業・農村の動向について、記録・分析を行う。その際、コラム等を活用して分析内容を充実させるとともに、関連する農林水産省HPのアドレス・QRコードをつける手法も活用する。

2. 令和6年度 食料・農業・農村施策(施策編)

令和6年度に講じようとする食料・農業・農村に関する 法律、予算、金融、税制措置等について記載する。

食料・農業・農村の動向(動向編)の構成(1/3)

特集

食料・農業・農村基本法の検証・見直し

基本法見直しの経緯や、基本法の制定経緯と基本理念、制定後の情勢の変化と今後20年を見据えた課題、食料・農業・農村政策の新たな展開方向等を紹介する。

トピックス(主なニュース)

- ・食料安全保障の強化に向けた構造転換を推進 (海外依存の高い農作物の生産拡大の推進、農業生産資材の国産化の推進等)
- ・物流の2024年問題への対応を推進 (物流革新に向けた政策パッケージに基づく施策の推進等)
- ・農林水産物・食品の輸出を促進 (輸出先国の多角化、輸出産地形成の推進、戦略的サプライチェーンの構築等)
- ・スマート農業の導入による生産性の高い農業を推進 (産学官連携によるスマート技術の開発、農業支援サービス事業体の育成等)
- ・農業と福祉の課題を解決する「農福連携」を推進(農福連携の推進に向けた環境整備等)
- ・農業分野におけるカーボン・クレジットの取組が拡大 (J-クレジットの登録拡大の推進等)
- ・ 令和6年能登半島地震への対応 (令和6年能登半島地震からの復旧に向けた取組等)

食料・農業・農村の動向(動向編)の構成(2/3)

第1章 食料の安定供給の確保

- 食料自給率・食料自給力指標の動向
- 国際的な食料需給と我が国の食料供給の動向
- 総合的な食料安全保障の確立
- 円滑な食品アクセスの確保
- 適正な価格形成
- 食料消費の動向
- 食品産業の競争力強化
- グローバルマーケットの戦略的な開拓
- 消費者と食・農とのつながりの深化
- 食品の安全確保と消費者の信頼の確保 等

第2章 農業の持続的な発展

- 農業生産の動向
- 担い手の育成・確保
- 多様な人材や主体の活躍
- 農業経営の安定化に向けた取組の推進
- 担い手への農地集積・集約化と農地の確保
- 農業生産基盤整備の推進
- 需要構造の変化に対応した生産基盤の強化
- スマート農業・農業DXの推進
- 知的財産の保護・活用の推進
- 生産資材の安定確保と国産化の推進
- 動植物防疫措置の強化 等

食料・農業・農村の動向(動向編)の構成(3/3)

第3章 農村の振興

- 農村人口の動向
- 地方への移住の促進
- 農山漁村発イノベーションの推進
- 豊泊、農福連携の推進
- 多面的機能の発揮の促進
- 末端農業インフラの保全管理
- 農村RMOの形成推進
- 農村の魅力の発信
- 中山間地域の農業の振興
- 都市農業の推進
- 鳥獣被害防止対策とジビエ利活用の推進 等

第4章 環境との調和のとれた食料シス テムの確立

- みどりの食料システム戦略の推進
- 地球温暖化対策の推進、生物多様性の保全
- バイオマスや再生可能エネルギーの推進
- 持続可能な食品産業への転換 等

第5章 災害からの復旧・復興や防災・ <u>減災、国土強靱化等</u>

- 東日本大震災からの復旧・復興
- 大規模自然災害からの復旧・復興
- 防災・減災、国土強靱化の推進 等

今後の予定(食料・農業・農村政策審議会)

時期	内容
令和6年1月24日	審議会への諮問/食料・農業・農村政策審議会 企画部会で議論 (①構成(案))
3月以降	食料・農業・農村政策審議会企画部会で議論 (②骨子(案) ③概要(案)、本文(案) 食料・農業・農村政策審議会から答申
5月頃	閣議決定/国会提出/公表